

お問い合わせ窓口

空き家・空き地バンク

改修補助・家賃補助について

直島町役場 まちづくり観光課

☎ 087-892-2020

〈受付時間〉 8:15～17:00(土・日・祝休み)

✉ matidukuri1@town.naoshima.lg.jp

荷物処理について

直島町シルバー人材センター

☎ 087-892-2458

直島町役場 環境水道課

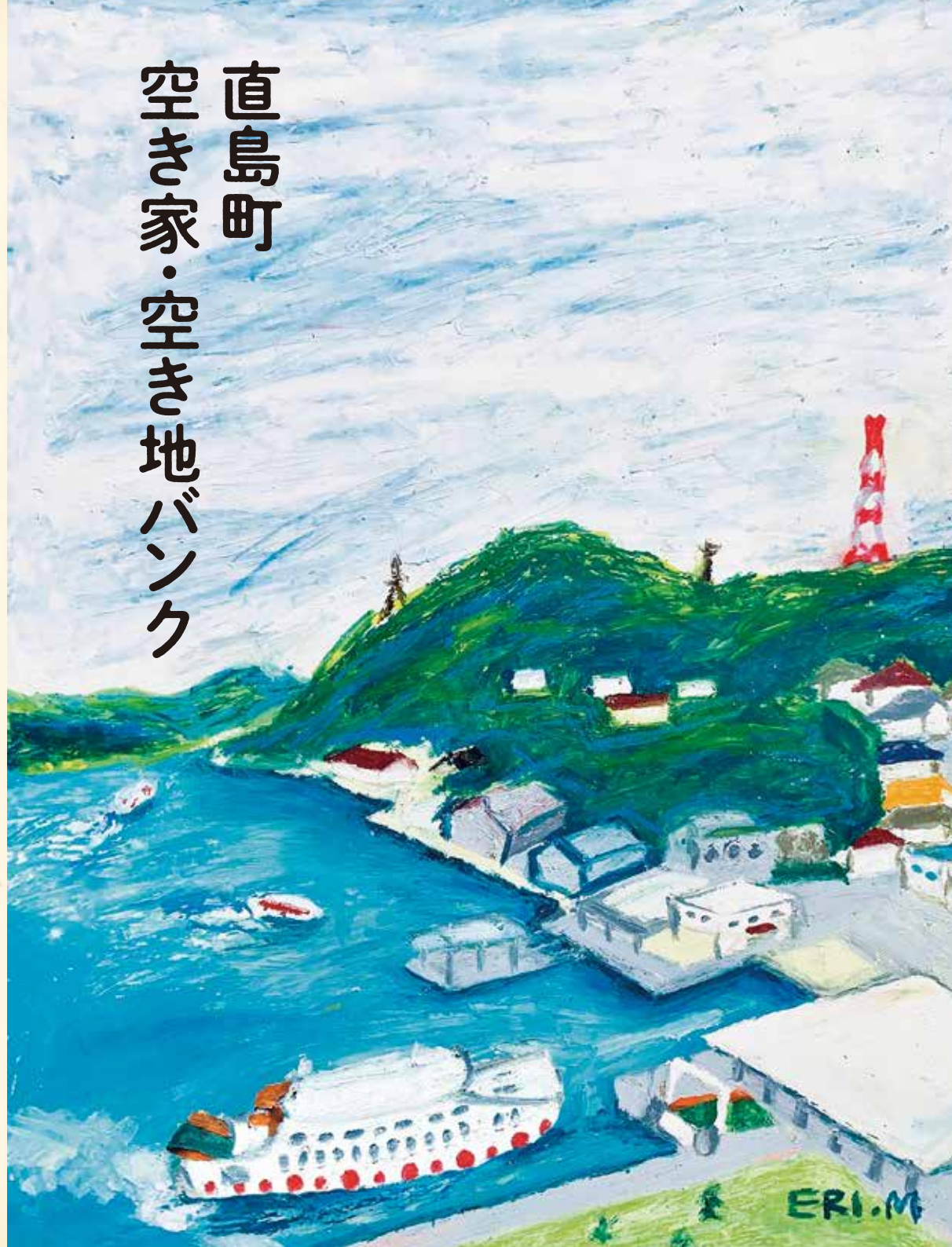
☎ 087-892-2225

空き家調査について

(一社)香川県建築士会

☎ 087-833-5377

直島町 空き家・空き地バンク



空き家・空き地バンクとは？

使われていない空き家や空き地を「直島町空き家・空き地バンク」に登録し、借りたい人や買いたい人へご紹介する制度です。ご相談からご成約に至るまで、私たちがしっかりサポートします！！

まずはお気軽にご相談ください！！

直島町役場 まちづくり観光課

☎ 087-892-2020

直島町への移住・定住希望者が たくさんいるんです！

※空き家・空き地バンク登録者数 約300名 (2021年1月現在)

近年、移住・定住の問い合わせが増える一方、ご紹介できる物件がほとんどなくて困っています。空き家を活用してもらう事で大切なお家を維持する事ができます。住んでいない、使われていない物件を貸す・売る事で今ある不安や心配を一緒になくしませんか？

お家を活用してもらう事で…

直島町がより元気に！

助かる事もたくさんあるんです！

害虫・鳥獣・雑草対策で
みんなが住みよい環境に！



改修補助金を活用して
家の劣化を防ぎ、きれいな住まいに！



人が増えて
にぎやかな町に！



家賃収入や売却したお金は
他の事に運用できる！



空き家・空き地バンクのながれ

直島町役場にお問い合わせ
担当者が親身になって
お聞きします。



空き家・空き地の調査
物件状況の確認や
見取り図を作成します。

※香川県建築士会・宅地建物取引士
等が立ち会います。



移住・定住者向け情報サイト
「直島カラース」にて、
借りたい人・買いたい人の募集と
内見の立ち会い



無 料

物件を気に入ってくれたら、
借りたい人・買いたい人をご紹介
ご成約までサポートいたします。

※成約までの不動産取引は宅地建物取引士が行います。
【別途費用が必要】

こんなことで悩んでいませんか？ 空き家・空き地の不安や疑問



Q1

古くなった空き家はきれいにしてからやないと登録できるの？

A

そのままでも登録できます!!
片付けや修繕をしなくても登録できます! まずはお問い合わせください。



Q4

空き家に置いとるタンスや食器も使ってもらいたいんやけど...

A

使える家財は処分せず、大切に使ってくれる方もいます。ぜひご相談ください。



Q2

親の所有しとる建物を空き家バンクに登録する事はできるのかなあ？

A

できます!!
所有者ご本人様からの申請が基本ですが、委任状により所有者以外でも登録する事ができます。



Q5

物件の修繕費用など、県や町からの支援制度はあるのかなあ？

A

改修補助金制度があります! 詳しくはお問い合わせください。



Q3

知らん人に貸したり、売ったりするんが心配...

A

ご安心ください!!
ご相談者ひとりひとりの悩みを解決していきます。専門家もサポートしますので、双方での取引とは異なりトラブルになる心配がありません。



Q6

古くてボロボロの家なんやけど、本当に売れるのかな？

A

ご安心ください!!
専門家が査定をした上で、適正価格でお売りする事ができます!
※宅地建物取引士が立ち会いの上で査定をさせていただきます。

空き家・空き地活用事例

本村地区

【川崎家】昔の面影を残した家



千葉県より夫婦で移住してきた川崎家。移住のきっかけは菜美さんの「直島で暮らしたい」という一言だったそう。いざ直島に来てみると住む家探しに難航。半年ほど東京と直島を行ったり来たり。ようやく直島カラーズの紹介で今の物件と巡り合えた。「家財道具は売主さんが片付けをしてくれましたので助かりました」と話す川崎さん。その後リフォームの予定が白アリの被害が甚大でリフォームを断念。悩んだ末に、新築を決意。大工さんに交じりながら自らも建築作業に参加した。前の家は残す事ができなかったが、石垣と石の階段は残す事ができ、以前の面影を残しつつ今も現役で新しい家族を支えている。

横防地区

【久保家】みんなで作った家



直島生まれの久保貴裕さんと大学卒業後に直島に移住した瑛子さんご夫妻。結婚当初から住む場所を探していたが、なかなか見つからなかった。たまたまのぞいた空き家・空き地バンクのホームページで見つけた空き地が気に入り、利用登録ののち、所有者さんとの顔合わせを経て土地を購入。大工をされている貴裕さんのお父さんや、ハウスメーカー勤務の瑛子さんのお兄さんとも相談しながら、新築工事が始まった。普段から仲良くしてもらっている島内の大工さんや、昔なじみの業者さんにも力を借りて完成したマイホームで、家族4人、にぎやかに暮らしている。

これが良かった！

家財道具の撤去運搬や改修工事に直島町空き家改修等事業補助金が利用できます。

※詳しくは直島町役場まちづくり観光課までお問い合わせください。

空き家・空き地バンクの担当者立ち会いのもと、所有者と購入希望者との顔合わせができたので安心でした。